

横浜市港北スポーツセンター第3期指定管理者選定結果について

横浜市港北スポーツセンター第3期指定管理者公募に係る横浜市港北スポーツセンター指定管理者選定委員会の審議結果は、以下のとおりです。

1 指定候補者及び次点候補者

	指定候補者	次点候補者
団体名	シコースポーツ・東急ファシリティサービス 共同事業体	公益財団法人横浜市体育協会
代表者	*石崎 克己	山口 宏
所在地	*東京都台東区台東一丁目27番1号	横浜市中区尾上町六丁目81番地

*代表者・所在地は代表団体のものを記載

2 指定期間

平成28年4月1日～平成33年3月31日

3 選定の経緯

(1) 募集要項の配布期間

平成27年4月30日(木)から7月3日(金)まで

(2) 応募者説明会

平成27年6月1日(月)

(3) 公募要項等に関する質問受付

平成27年6月8日(月)から6月12日(金)まで

(4) 質問に対する回答日

平成27年6月30日(火)

(5) 応募書類の受付日

平成27年7月6日(月)

(6) 面接審査(面接審査、採点、指定候補者及び次点候補者の決定)

平成27年8月6日(木)

4 横浜市港北スポーツセンター指定管理者選定委員会

委員長 後藤 彰 (日本体育大学准教授)

委員 篠崎 元彦 (大豆戸町内会会長)

〃 白石 友恵 (港北区青少年指導員協議会副会長)

〃 田中 照久 (港北区スポーツ推進委員連絡協議会会長)

〃 長谷川 真里 (横浜市立大学教授)

5 応募団体（応募順）

- (1) 公益財団法人横浜市体育協会
- (2) シンコースポーツ・東急フアシリティサービス共同事業体

6 選定結果

項 目	配点	指定候補者	次点候補者	
		シンコースポーツ・東急フアシリティサービス共同事業体	公益財団法人横浜市体育協会	
1	安定的な経営姿勢・運営実施体制	75	64	63
2	平等・公平な利用の確保	25	22	19
3	コンプライアンス	25	22	18
4	施設の効用の最大限発揮	125	110	94
5	管理運営経費	75	62	57
6	施設管理	25	21	19
7	安全管理	50	41	41
8	地域との協力	75	58	56
9	モニタリング	25	20	18
合 計		500	420	385

7 選定講評

(1) シンコースポーツ

堅実な建物管理計画に加え、事業面で魅力的なアイデアがいくつか提案されており、それぞれに思いつきではなく実現手段、経費、時間配分などの根拠が明確に示されている。

次期指定管理期間で、現状の高いサービスレベルを維持しながら、更に利用者、収益の増加を見込めるという提案の実現性が評価できた。

(2) 公益財団法人横浜市体育協会

現指定管理者として、高い稼働率と収益性を構築してきた実績は評価できる。

施設の保守・営繕・安全・衛生などハード的管理計画についても、確実な提案をしている。

次の指定管理期間の事業展開についても、利用時間の拡大や有名スポーツ企業との提携等新たな利用促進策を提案しており、管理者としての役割は十分にはたせるものとするが、新規事業の提案などで相対的に他の候補者に及ばなかった。